

令和3年11月号

竹田高校図書館だより

令和3年11月29日発行

里見奨学会からいただいたお金で本を購入しています。ぜひ、感謝の気持ちで本を読みましょう！

里見奨学会コーナー 新しくなりました！

～勉強に役立つ本～

- 『インスタ映えする戦国時代』(スエヒロ/著、大和書房/発行、2019年)
- 『東大の先生！ 文系の私に超わかりやすく高校の数学を教えてください！』(西成活裕/著、郷和貴/聞き手、かんき出版/発行、2020年)



～マンガ～

- 『はたらく細胞 1～6巻』(清水茜/著、講談社/発行、2015～2021年)
- 『ドラゴン桜2 1～17巻』(三田紀房/著、講談社/発行、2018～2021年)



～小説～

- 『AX アックス』(伊坂幸太郎/著、KADOKAWA/発行、2020年)
- 『高校入試』(湊かなえ/著、KADOKAWA/発行、2016年)
- 『臨床の砦』(夏川草介/著、小学館/発行、2021年)
- 『オーラの発表会』(綿矢りさ/著、集英社/発行、2021年)
- 『コンビニ兄弟 テンダネス門司港こがね村店』(町田そのこ/著、新潮社/発行、2020年)
- 『硝子の塔の殺人』(知念実希人/著、実業之日本社/発行、2021年)



・・・など **合計135冊**

SNSでも話題..



心がラクになる韓国エッセイ

K-POP アーティスト
BTS の RM が枕元に
置いていると話題に
なりました！



『死にたいけどトッポッキは食べたい』

(ペク・セヒ/著、山口ミル/訳、光文社/発行、2020年)

著者の不安定な心の様子に、共感して心が楽になるかも知れません。ところで「トッポッキ」を食べたことはありますか？ 非常においしいですよ。世の中にはおいしいものが溢れています。現在つらい人も、高校生活を乗り切って、世の中のおいしいものをたくさん食べましょうね。



『私は私のままで生きることにした』

(キム・スヒョン/著、青柳有紀/編、ワニブックス/発行、2019年)

『あやうく一生懸命生きてところだった』

(ハ・ワン/著、岡崎暢子/訳、ダイヤモンド社/発行、2020年)



宇宙に触れよう★



11月9日(火)に「令和3年度 竹田から輝く。一時の名匠講演会」が行われました。これにちなみ、図書館では宇宙に関する本の展示をしています。どんどん本を読んでください。

こんな本を展示しています！

- ☐ 『堀江貴文と宇宙に挑む民間ベンチャー企業の勇敢な社長たち』
(すわべしんいち／著、repicbook／発行、2020年)
- ☐ 『宇宙兄弟 1～39巻』(小山宙哉／著、講談社／発行、2008～2021年)
- ☐ 『小さなことにあくせくしなくなる天文学講座』
(谷口義明／著、PHPエディターズ・グループ／発行、2021年)
- ☐ 『「はやぶさ2」が拓く人類が宇宙資源を活用する日』
(川口淳一郎／著、ビジネス社／発行、2021年)
- ☐ 『こんなにスゴイ！ 未来の世界』
(増田まもる／監修、東京書籍／発行、2020年)



・・・など

豆知識

～竹田高校と川端康成～

「竹田から輝く。一時の名匠講演会」は、竹田高校で毎年行われている「川端康成記念講演会」にちなんだ講演会です。昭和27(1952)年10月28日に川端康成が竹田高校に来て講演を行ったことから、毎年、川端康成の名前を冠した講演会が開かれてきました。

川端康成はノーベル文学賞受賞作家で、世界的に認められた日本の文豪です。川端康成の『波千鳥』(続千羽鶴)という小説の中の「旅の別離」、「父の町」、「荒城の月」には、竹田が登場します。図書館に本があるので、ぜひ、読んでみてください。

読んでみよう!
瀬尾まいこ作品

- ☐ 『そして、バトンは渡された』

(瀬尾まいこ／著、文藝春秋／発行、2018年)

名字、父、母が次々と変わっていく少女の物語。けれど、決して不幸な話ではなく、温かい気持ちになります。



- ☐ 『卵の緒』

(瀬尾まいこ／著、マガジンハウス／発行、2002年)

第7回坊っちゃん文学大賞受賞作で、著者のデビュー作です。血の繋がらない親子、姉弟の絆を描いた小説が2つ収録されています。



- ☐ 『強運の持ち主』

(瀬尾まいこ／著、文藝春秋／発行、2006年)

元OLの占い師・ルイズ吉田が主人公。悩みを抱える人々がルイズ吉田の元を訪れます。ほっこりして、きっと良いことがあると思える本です。

